

世話人代表就任のご挨拶

新世話人代表 寺澤 美代子

本年度の総会に向けて歩み始めた矢先に起きた三月十一日の東日本大震災による災禍に日本中の人々が言葉を失うほどの衝撃を受け、深い悲しみに落ち入りました。

被災された方々に、謹んで心よりのお見舞いを申し上げますと共に、日夜復旧に携わっておられる方々のご苦勞に思いを致して、被災地の一日も早い復旧と福島原発事故の早期収束を念じ、心よりお祈り申し上げます。

言葉を絶つこの大震災を受けて私達も、今一度同窓会が持つ相互扶助の精神を深め、改めて「助け合い」「支え合い」の気持を広く世に広げたいとの願いを新たにしております。

平成九年の創立以来十四年にわたる歴史を重ねて来た千里山会も世代交代の時期を迎えています。今後の末長い発展

を願って千里第二小学校のみならず、千里第三小学校および吹田第一中学校の卒業生または在籍経験者にも千里山会への入会をお誘いし、関係者のご尽力で、若い方々の会員も増えて来ていますので、大変心強く思っております。

一方、会員の年齢の幅が広がると、当然のことながら、千里山会総会や懇親会の雰囲気も変わって来ることと思われまふ。しかし、お互いに共有することは、共に千里山を「ふるさと」として懐かしい思い出を持ち、千里山に温かな心の安らぎを感じていることでしょう。千里山での日々を思うとき、まず、父や母の姿を思い出し、一緒に過ごした兄弟姉妹を、そして、共に学び遊んだ友人たちの姿が心に浮かびまふ。多くの会員がこうした気持を抱き、お互いに思い出を懐かしみ合える地、千里山を「ふるさと」として共有できるというのは大変に幸せで恵まれたことであり、これが千里山会の最大の特色だと思ひます。

これからも、千里山会が、先輩の方々の安らげる場として、

若い方々には、若い力のつながりを感じる場となりますよう、共に千里山を愛し、皆様方と共に千里山会を盛り立てて行きたいと願っております。

今までご尽力下さったご立派な世話人代表方のおあとを受けて自分がこの重積を果たせるのか、力不足を感じる日々でございますが、若い世代の方に世話人代表を引き継げるまで、微力ながらも千里山会のお役に立ちたいと願っております。

皆様方のご指導とご協力を心よりお願い申し上げます。



新旧世話人代表
寺澤美代子様 大森信様